

事業所名		公表日 令和7年2月1日				
保育所等訪問支援 そよかぜ		訪問先施設数 22 回収数 15				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	80%	20%	0%	・そよかぜでの生活や本児の姿は教えていただいたが、特に助言はなかった。 ・こども園の利用日が少ないので、アドバイスいただけて参考にしています。 ・日常のエピソードを交えながら話をしていた だき、わかりやすかったです。	・訪問先施設が求めている助言などに 気付いて提案できるように、信頼関係 を築いていくよう努めます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	73%	27%	0%	・スプーンの使い方を教えていただき、参考に します。 ・子どもの姿を肯定的にとらえながら、特性と も合わせて話をしていただきわかりやすかった です。 ・現在本児に大きな困り感はないので、今後相 談できる、という安心感があり、良い。	・訪問先施設で子ども、または先生方 が困りの内容に応じ、理学療法士、 または作業療法士が訪問することがあ ります。またその場でお答えできない 場合は、最適なお答えをするために お時間をいただくこともあります。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	93%	7%	0%	・わかりやすく、理解できた。 ・ゆっくり丁寧に答えていただきました。 ・写真等の提案が参考になりました。 ・本児の成長を喜び合えた。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	80%	13%	7%	・具体的にこういう所が伸びそうで、こんな対 応をしているなど、お互い話し合う時間があっ たらよかった。 ・こちらでできることはやりたいです。 ・「何か困っていることはありますか？」と聞 いていただき、共感、相談できる人がいると安 心につながりました。 ・運動会の参加の仕方について迷いがあつた が、助言を聞き、安心できた。	・訪問先施設のご都合もお聞きしなが ら、できるだけ話し合いができる時間 を設けるようにしていきます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	80%	20%	0%	・とても親切にいただき、ありがとうございます。 ・「いつでも様子を見に来てください」と訪問 が一方的ではなく、つながりが感じられまし た。 ・情報交換できることにより、本児により良い 支援ができると感じている。	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
・日中、子どもを見ながら話すので、じっくりと話す時間がなく、またそよかぜと本園での姿にあまり差がないような感じだったので、具体的なアドバイスや事例などがあつたらよかった。 ・（併行通園している）そよかぜでの本児の成長や姿を教えていただきうれしく思います。本児の成長を共有し、同じ目標に向かって支援できるよう、ご指導よろしくお願い致します。 ・専門の先生とお話する機会をいただき、いろいろ質問したり、日ごろの悩みを相談することもでき、感謝しています。 ・わからないことが多い中、つながっていることでの安心感はとてもあります。お子さんにとっても、共通した遊び方や接し方をすることで育ちにつながったり、安心にもつながると感じました。入園前に（そよかぜでの様子を）見学させていただくことで様子を知ることができたこともよかったです。 ・様子を見に来ていただいた時にはとても細かく丁寧に様子を見ていただき、またそのことについて園にも記録としてくださり、様々な視点で子どもの姿や成長を捉え、学ぶ機会となっています。 ・子ども側に立った視点の意見と施設側に立った視点の意見の共有が難しい時があり、その都度、日常の補足が必要だと感じる。 ・保護者とは様子を伝え合っているが、さらに第3者が子どもの様子を見て保護者に伝えることで、安心してもらえればよいと思う。 ・訪問後の担任の面談は保育中は厳しいこともありますので、保育後のことがよいと思います。 ・具体的な助言や知識等はなかったが、“そよかぜの先生が来て、園の先生と話をしている”という状況が、本児の安心感につながっているように感じる。 ・学校では専門的知識がなく、とても不安で相談できる人がいないことも多いです。なので訪問してくださるととても安心します。お忙しいとは思いますが、できるだけ早く訪問してほしいです。いつも予定が合わず、来てくださるのが遅く感じています。よろしくお願いします。 ・以前、そよかぜに通われていたお子さんの様子や保護者の様子、状況などの情報については、お聞きしてとても助かりました。また医療機関との直接的な連携が難しいので、支援員の方に間に入っていたいただいたことが一番助かりました。					・訪問先施設のご意向をお聞きしながら、じっくりとお話できる時間を設けるように、また訪問先施設が求めているアドバイスなどを見極めてお伝えできるよう、配慮していきます。 ・訪問先施設の現状や環境を十分に把握するようにし、その中で子どもがより良く過ごせる支援を探りながら、先生方の日常の困りごとなどが軽減できるよう、思いを伝え合える関係を築いていくように努めます。 ・訪問日の午後、訪問先施設の先生のご都合のいい時間に電話連絡でお話をさせていただくようにしています。 ・できるだけ訪問先施設のご希望に添うよう努めていますが、訪問支援員の予定次第ではすぐにお伺いできないこともあります。申し訳ありません。取り急ぎセンターのリハビリ専門職員とのやり取りで対応させていただくこともできますが、訪問支援としてのご依頼は、早めに連絡をいただけると助かります。	